

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	介護従事経験年数の長いベテランの職員と経験の浅い新人職員との介護技術、対人援助技術、コミュニケーション技術に差が見られている。	ベテランの職員と新人の職員の技量や力量の差を埋めて行けるよう努める。	今後も更に新人教育や人材育成を行い、管理職や指導する立場の先輩職員が指導や教育に注力して行けるよう取り組みを行う。また、指導する立場の職員、指導を受ける立場の職員共に事業所内外部への研修へ積極的に参加してもらい、指導・教育・技術・知識の向上に努めていきたい。	1年
2	13	今回の自己評価票の作成時、全職員に自己評価票を配布して記入してもらったが、各項目の内容を理解できている職員と理解できずに取り組んだ職員があり、内容の理解にバラつきが見られている。	自己評価票の各項目を職員全体がきちんと理解をしたうえで、自己評価へ取り組む事が出来ることを目標とする。	管理職や経験豊富な職員が自己評価票の項目について、経験の浅い職員等に対して教示する機会を設けられるよう努める。また、外部評価は1回/2年で調査を受けているが、調査を受けない年も自主的に自己評価を行うことが出来るよう努める。	1年
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。